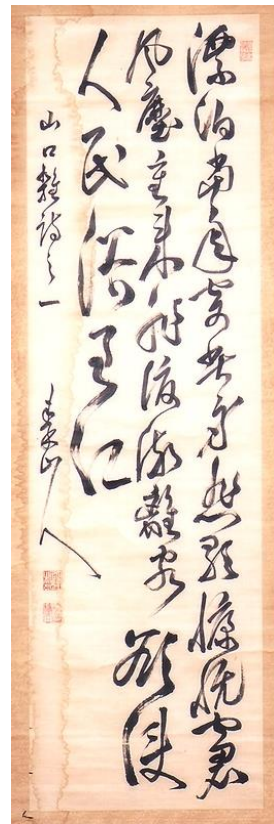




土方久元（ひじかた ひさもと）

以降三条実美のそばで活躍しました。そのとき湯田に家を借りて一年くらい滞在していました。山口ともつともかわりの深い土佐の人といえます。慶応元年（1865）三条実美と太宰府へ移ってからは、坂本龍馬らとともに長州と薩摩を融和させるために飛び回りました。明治以後はおもに宮中で活躍し、明治20年（1887）から31年（1898）までの長いあいだ宮内大臣を務めました。



この掛軸には漢詩が書かれてあります。

「漂泊当自◆◆身 ◆◆慷慨奢風塵 重来◆◆渡◆◆離客 卻使人民俗至仁 山口雑詩之一 ◆◆山人」  
土方久元が山口で詠んだ漢詩です。

◎3月1日から28日まで展示しています。  
詳しく知りたい方は、3月4日（日）14時よりギャラリートークにご参加ください。

### 奈良西大寺展記念イベント 大茶盛体験

山口県立美術館で開催された「創建1250年記念 奈良西大寺 叡尊と一門の名宝」開催に伴い、11月26日（日）に大茶盛体験を開催しました。器は重たいのでひとりでは飲めません。周りの人に手伝ってもらって飲む。この助け合いの精神を「一味和合」といい、西大寺の宗教的な支柱になっているとのことでした。直径40cmもあるうかという大きな器を回し飲みすれば自然と笑顔になり、お茶も格別美味しく感じました。



鎌倉時代に衰退していた西大寺の復興をした叡尊上人についてのありがたい説法をいただきました



お隣の人に手伝ってもらうという体験が新鮮でした。

### サビエルからの贈り物2018 徳地和紙の折形（折り紙）でさきびを

12月9日（土）、徳地和紙を使い温かく柔らかい灯『星形あかり』を作るワークショップを開催しました。「折形」とは贈り物を包むときの武家の礼法の一つとして生まれた日本文化の一つです。そして、長州藩の藩札に使われていたという山口の伝統工芸「徳地和紙」のコラボレーションが実現しました。



山口市地域おこし協力隊の松瀬春香さん 徳地和紙の歴史や製法についてのお話を。

### 新進アーティストサポート事業 第4回アートdeおもてなし

11月9日（水）〜13日（日）、菜香亭全館でアート展を開催しました。山口で活躍中の6人2グループのアーティストが大集結。菜香亭は初めてという県内外のお客様が山口発のアートに感激しておられました。



現代アート（YICA）



日本画（徳永和代）



書アート（村上真実）



木工（永久哲也）



和紙人形（冨永嘉子）



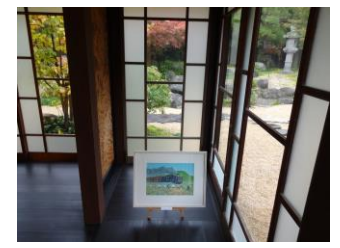
陶芸（末次 涼）



ヒメリアアート（うずまき LifeArt）



Café (petit lab barkery & YorozuFarm)



猫 絵・イラスト（蔵真 信）



徳地和紙の感触を楽しみながら...



菜香亭サポーターズの松井久代さん

サポーターズの松井久代さんを中心に「星形あかり」の折り方を学びました。皆さんとても上手に作っておられました。「折形」には、私達の生活の中にある節句や儀式に則った物があります。また皆さんと一緒に学べる機会を持ちたいと思っています。



LEDの七色に変化するライトを入れると、伝統の和紙がクリスマスモードに...

12月上旬から菜香亭の大広間で着物カフェを開催しました。もうすっかりお馴染みになりました。かつてはこんな和服美女が菜香亭の一時代を華やかに彩ったことでしょう。

### かわいい！大正レトロ風 キモノカフェ



期間中來られた海外のお客様にも、日本文化を楽しんでいただけました。

# 西の菜時記

平成30年1月31日発行  
第47号  
発行元：山口市菜香亭  
指定管理者  
特定非営利活動法人  
歴史の町山口を甦らせる会

# 西の菜時記

平成30年1月31日発行  
第47号  
発行元：山口市菜香亭  
指定管理者  
特定非営利活動法人  
歴史の町山口を甦らせる会